

学校だより 令和8年7月17日(金)

一歩前進



薩摩川内市立入来中学校

生徒数 90名

TEL 44-2070

FAX 44-2232

修学旅行バスガイドトークと学校でのお勉強の関係 (R8年度版)

校長 石畑 浩一

○7月頭の2年生修学旅行での学びの一部を学校全体で共有したいので、保護者の方もクイズにチャレンジください。
(特に平和学習に関わる重要な所は太字下線で強調してあります。)

毎回、修学旅行に参加するたびに先生は2つの点で、「もったいないなあ」と思ってきました。1つ目は、長崎の原爆資料館での見学においてです。1945年8月9日には長崎に原子爆弾が落とされ、直接的に約7万4千の人が命を落としました。皆さんも知ってのとおり、その歴史に残る大悲劇・惨状はもちろんのこと、その後の被爆者の悩み苦しみを赤裸々に描き出し、世界で反省不足により繰り返される核実験や核兵器開発を中心とした軍備拡張の動向についてまでを詳細に展示して、核廃絶を訴え続けている原爆資料館です。そこでの見学は、長崎・福岡・熊本の修学旅行では必ず組まれるプログラムです。しかしながら、様々な理由で、なかなか平和学習を深めることが難しいと感じ、たくさんの貴重で、ここでしか見れない資料が並んでいるのに入館してもただ見て通るだけの生徒が多く、もったいないと感じていたのです。ところが、今年の2年生もそんなもったいない感を吹き飛ばすくらいの、積極的な学びの姿勢がありました。約60分という限られた中でも時間いっぱい、一つ一つの展示について、説明をしっかりと読み、友達と内容確認をして写真におさめたりしていました。ここでの真剣さが、その日の夜の被爆者講話につながり、たくさんメモをとったり、疑問に感じたことを質問できていたように思います。

2つ目の「もったいないなあ」は、バスガイドさんの話です。特に長崎の原爆にまつわるものなどは微に入り細にわたっており、とても感銘を受けることも多いですし、学校でのお勉強の復習や予習になるものがあったり、常識的なものでも確認になったり、中には初めて聞く言葉や知識もちりばめられています。しかしながら、これらも様々な理由で、その後の活用が難しく、色んな種類の、訪れる地に関係するネタが豊富なのに、生徒においては見逃し・聞き逃しが多く、もったいないと感じていたのです。そんなもったいない感に対しても、2年生は、バス車内で、バスガイドさんの話に姿勢を正しくした上で、ちゃんと耳を傾けていたと思います。よく頑張りました。そのバス中の学びの成果を、先生がまとめた『バスガイドトーク振り返りクイズ』で、今から確かめてみたいと思います。さあ何点とれるかな？ () 内が解答

①炭鉱として栄えた端島は現在、廃墟で無人島である。その外観から何と呼ばれているか？

(軍艦島)

②長崎原爆の被害死者数(1945年時点)は約何人とされているか？ (約7万4千人)

③原爆負傷者の救護や「長崎の鐘」等の著作を通じて世界平和を訴え続けた医学者は誰か？

(永井隆 博士)

④鎖国下唯一の交易の場となった扇形の人工島は何か？

(出島)

⑤九州の由来でもある9つの旧国名で今の長崎県と佐賀県を合わせた国名は何？

(肥前)

⑥佐賀出身の佐野常民は西南戦争時に日本赤十字社の前身の何を設立したか？

(博愛社)

⑦佐賀県のある地域に生息している国の天然記念物指定の鳥は何か？

(カササギ)

⑧太宰府天満宮にまつられている菅原道真の遺言等から関わりの深い動物は何か？

(牛)

⑨福岡県志賀島で発見、国宝指定された金印に刻まれた文字は何か？

(漢委奴国王)

⑩広島原爆の投下は1945年8月6日の何時何分だったか？

(8時15分)

校外学習で見聞を広める 職場体験・修学旅行・地域ボランティア



キャリア教育 上級学校説明会



6月30日からの3日間（または7月1日からの2日間）は各学年、校外での体験学習となりました。

1年生は、地域ボランティア体験として、様々な活動（動物飼育、環境美化、農作物収穫、食品製造、高齢者交流、伝統文化の学び等）を体験し、郷土への感謝と自主性を育む好機としました。

2年生は修学旅行で長崎・福岡・熊本にていろいろな歴史や文化を学びました。特に、長崎では、平和公園、原爆資料館を訪れ、より強く平和を誓いました。

3年生は、6月に上級学校説明会で、各高校の特色を学びました。また、7月には、各職場でそこでしか体験できないプロの仕事に触れることができました。働く意義を学ぶ職場体験学習を行いました。

校外で、多彩な体験活動を通し、生徒たちは豊かな人間性を育てています。

健やかな成長のために

給食試食会・学校保健委員会



7月10日、給食試食会・学校保健委員会を実施しました。給食試食会では、栄養教諭から給食に関する現状や食育の大切さについて説明があり、郷土の食材を使った献立を試食しました。

学校保健委員会では、「保護者、教職員、生徒会保体部、学校医等を交え、生徒の健康課題について意見交換を行いました。今年度の共通実践事項は、「親子で話し合って、メディア利用の家庭内ルールを決めよう」となりました。この機会に親子で話し合って決定ください。

* 薩摩川内市では、ノーアクセス・アフターナイン（9時以降はスマートフォン等にアクセスしない）を推奨しています。

今後の行事予定

7月	
22 (水)	県中学校総体(剣道)
8月	
11 (祝)	山の日
12 (水)	学校閉庁日(～14)
21 (金)	出校日 PTA運営委員会
23 (日)	PTA愛校作業
26 (水)	美化クリーン作戦
28 (金)	Let's Enjoy English Day
29 (土)	入来夏祭り
9月	
1 (火)	始業式(給食有)
1～2日	1,2年課題/3年実力テスト
14 (月)	小中一貫合同研修(入来中)
25 (金)	地区駅伝大会 第2回英検
30 (水)	生徒会立会演説・選挙